

1. 申込対象者

- (1) 剣道六段受有者で、受有後 1 年以上を経過（令和 6 年 11 月 30 日以前に取得）した者。
- (2) 剣道五段受有者で、受有後 10 年以上を経過（平成 27 年 11 月 30 日以前に取得）し、かつ、年齢 60 歳以上の者（称号・段級位審査規則第 11 条 2 項による特例）。

2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の錬士受審申請書に小論文を添え、三重県剣道連盟に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（11 月 20 日）とする。

3. 都道府県剣連の推薦

- (1) 申込者が提出した、錬士受審申請書と小論文を受理する。

小論文の内容

- ① 課題 平成 19 年 3 月 14 日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道修業について述べなさい。
* 参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）
- ② 字数 400 字以上 800 字以内。
- ③ 用紙 400 字詰め原稿用紙（市販の B4 縦書き）用紙 1～4 行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、5 行目 2 段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2 枚の原稿用紙は右上ホッチキスで止めること。（凡例参照）
- ④ 提出 封筒長 3（長さが 23.5cm・幅が 12cm）の表に「剣道称号錬士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したもの。

- (2) 都道府県剣連会長は、申込者が規則第 10 条第 1 号の付与基準に該当し、かつ、実施要領の「錬士を受審しようとする者の備えるべき要件」（①～③）を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。なお規則第 11 条第 2 項の特例による推薦は特に厳選のこと。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

4. 申込締切 令和 7 年 9 月 25 日（木）必着

5. 申込先 ※受審者が直接三剣連に郵送すること

〒514-0007 三重県津市大谷町 152 大谷ハイム 1-202 号
三重県剣道連盟
電話 059-226-5975 FAX 059-229-7407

6. 審査の方法

(1) 小論文の審査

課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道に対する受け止め方と文章の表現

能力等について審査を行う。

(2) 審査会による審査

小論文を採点のうえ審査会に付議して可否を決定する。

7. 審査会期日 令和7年11月20日(木)

8. 審査料 19,000 円

＜振込先＞ 三十三銀行 津駅前支店 普通預金 No. 2599011
三重県剣道連盟 代表者 竹内邦勝

※振込手数料は受審者をご負担ください。また実績報告書に振込予定日をご記載ください。

9. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付するほか、後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

10. 個人情報保護法への対応

※ 以下を周知して下さい。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は、全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

○別紙「講習会・稽古会参加実績報告書」に実績を記入の上、申請書・小論文と共に提出してください。

○参加実績有効期間：令和6年9月28日～令和7年9月25日

※9/23北勢ブロック稽古会を実績とされる方は、実績報告書に「参加予定」と記載して提出し必ずご出席ください。参加者名簿にて確認できない場合は無効となります。

- ① 市販 B 4 縦書き 四〇〇字詰め原稿用紙使用
- ② 一〓四行目表題と登録都道府県・氏名記入
- ③ 五行目二段目よりお書きください。
- ④ 二枚の原稿用紙 右上ホツチキスで止める
- ⑤ 手書きによる自筆

鉛筆またはシャープペンシル書きは不可

⑥ 左の凡例を参照してください。

[illegible]

申請番号

--

全剣連称号・段位様式第 5 号

年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣 道

2. 居合道

3. 杖 道

錬士 受審申請書（本人用）

*該当するものに○印をする。

（申請都道府県剣道連盟）

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ		フリガナ						
1 受審者氏名	<table border="1"><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>			(旧姓)	<table border="1"><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>				
2 生年月日	<table border="1"><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td><td>生</td></tr></table>	年	月	日	生	年齢満	歳		
年	月	日	生						
3 性別	男 ・ 女								
4 取得称号・段位	<table border="1"><tr><td>段 位</td><td>段</td></tr><tr><td>取得 年 月</td><td>年 月</td></tr><tr><td>登録県名</td><td></td></tr></table>			段 位	段	取得 年 月	年 月	登録県名	
段 位	段								
取得 年 月	年 月								
登録県名									
5 全剣連番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>								
6 住 所	<table border="1"><tr><td>〒</td><td></td></tr></table>			〒					
〒									
7 電話番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>		携帯番号	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>					
8 職 業	<table border="1"><tr><td></td></tr></table>								
9 全剣連社会体育 中級認定年月	<table border="1"><tr><td>年</td><td>月</td><td>認定</td></tr></table>			年	月	認定			
年	月	認定							

※認定者のみ記入。

特例錬士

1. 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

*該当するものに○印をする。

錬士 受審申請書 (本人用)

(申請都道府県剣道連盟) 剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に基づき、
道錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

	フリガナ	フリガナ
1 受審者氏名		(旧姓)
2 生年月日	年 月 日生	年齢満 歳
3 性 別	男 ・ 女	
4 取得 段 位	段 位	五 段
取得 年 月	年 月	
登 録 県 名	登録県名	
5 全剣連番号		
6 住 所	〒	
7 電 話 番 号		携帯番号
8 職 業		
9 賞罰の有無		
10 全剣連社会体育 中級認定年月 ※認定者のみ記入。	年 月 認定	

公益財団法人 全日本剣道連盟
会 長 稲 川 泰 弘 殿

特 例 錬 士

1. 剣 道
2. 居合道
3. 杖 道

*該当するものに○印をする。

剣 道 連 盟

会 長

印

錬 士 候 補 者 推 薦 書

今般、下記の者を全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第2項（五段受有者）]に基づき錬士候補者として特に推薦いたしますので、審査願います。

フリガナ 氏 名 生年月日	年 月 日 満 歳		全剣連番号	
			性 別 男 ・ 女	[職業]
本 籍				[連盟役員]
現 住 所	〒			[最終学歴]
五段取得 年 月 日	年 月 日	五段取得 剣道連盟		
[職 歴]				
[剣 歴]				
[斯道への功績]				
[剣連認定講習会実績]				
[推薦の特別な理由]				

◎楷書・簡条書で正確にこの用紙内に記入してください。

講習会・稽古会参加実績報告書

受審称号

号

名前

支部名

支部

講習会・稽古会名	年月日

全剣連および三剣連が主催または共催する講習会・稽古会を2回以上の参加がなければ、三剣連から推薦することができません。(有効期間1年)

< 審査料 >

称 号	審査料	入金予定日
錬士号	19,000 円	
教士号	22,000 円	